

退職給付専門委員会での検討状況の要約

第155回 企業会計基準委員会（6月23日(月)）でご検討をいただきたい主な事項

項目	参照資料	専門委員会での議論・方向性
1 割引率の基準日は貸借対照表日という点を、退職給付会計基準の注解に明示すべきか	(資料2)コメント番号2	6/5の専門委員会では、追加すべきとするコメントに賛成する意見と、賛成しない意見に分かれた。 (6/20の専門委員会追加検討)
2 割引率の異なる複数の退職給付債務と使用した、補正計算の考え方の記載	(資料2)コメント番号3 (資料3)1ページ	従来から、補正計算は合理的な範囲で認められているとする考え方を示すこととした。
3 会計方針の変更の影響額の算定方法の明瞭化	(資料2)コメント番号6 (資料3)2ページ	会計方針の変更の影響額をどのように算定するのかが明瞭になるよう、修文した。
4 金利変動の影響に対する回廊アプローチと重要性基準の効果	(資料2)コメント番号11 (資料3)3ページ	6/5の専門委員会では、回廊アプローチと重要性基準の効果について、さらに検討すべきではないかとする意見があった。 (6/20の専門委員会では、両者の効果は場合によって異なり、一概に比較することは難しいため、従来の取扱いである重要性基準を維持することかどうかとする方向性(案)を中心に検討)

以上